

---

**【JAPIC】ウィークリー・レポート【第6号】'09/10/15 発行**

---

社団法人日本プロジェクト産業協議会（JAPIC）事務局

JAPIC 事務局より、毎週木曜日にウィークリー・レポートとして、活動報告と併せて委員会開催予定などをお届けします。

**【今回のトピック】****◆ 森林再生事業化研究会 第1回視察会を開催**

10月6日から8日、森林再生事業化研究会は、四国三県（高知、愛媛、徳島）にて視察会を行い、鉄鋼、住宅などの民間企業から、10名の方々にご参加いただきました。

高知県では、環境モデル都市（平成21年1月）に選定されている<sup>ゆすほら</sup>構原町の木質バイオマス地域循環利用モデル事業の森林資源循環利用の現場を、矢崎総業㈱、構原町様及び構原町森林組合様のご協力により視察しました。愛媛県、徳島県では、住友林業㈱様のご協力により、15,000haの大規模社有林内の中間土場、架線集材現場や川中の加工施設である製材所、合板工場、MDF（中質繊維板）工場などを視察しました。ご参加の方々からは、間伐材や林地残材の有効利用が積極的に行われており、国産材利用促進をめざす研究会として、非常に参考になったとのご感想を頂きました。

**◆ 日本創生委員会 政策小委員会 Women's Table 分科会「(仮)日本の現在分析」を開催**

10月9日（金）、Women's Table（野田由美子委員長）メンバーの国家公務員と民間（企業・団体）および現役大学生など若い世代の女性11名が参加し、第2分科会「(仮)日本の現状分析」（第1回）を開催しました。分科会では、現在の日本の分析として、社会・経済・政治などの状況を背景として、日本人の意識構造が形成されており、将来不安やなんとなく暗いというイメージを持っている一方で、現在、変化の時期にあるという期待感もあるなど、活発な議論がなされました。

第3回 Women's Table 本委員会は、10月20日（火）開催予定です。

**◆ 環境委員会報告会を開催**

10月8日（木）、環境委員会（青山俊介委員長（㈱エックス都市研究所 取締役特別顧問）は、地方公共団体、民間企業など40名の方々にご参加いただき、2006年6月の発足以来、3年間の活動についての報告会を開催しました。報告会では、大都市圏WGより地球温暖化対策、ヒートアイランド対策について、地方・中山間地WGより、上総地区における資源循環等諸事業など地域活性化対策や森林SWGについて、これまでの活動を報告しました。

今後は、来年度以降の新たな活動に向けて、連続セミナー（5回）を開催し、議論する予定です。これは、温室効果ガス排出量削減目標達成のため、国家的課題の解決に寄与し、官民連携の強化による先導的ナショナルプロジェクトを発掘、提案、推進することを目的とするものです。

以上